

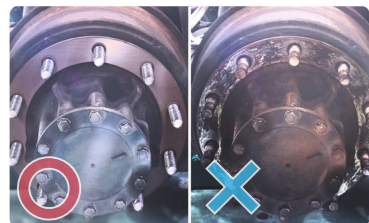
タイヤ脱着作業子エツクシート

⚠ 事業者、ドライバー、整備工場の皆様のご協力をお願いいたします。 ⚠

冬場の
タイヤ交換は
要注意!

左後輪が
脱落
しやすい!

1 ディスク・ホイール取付面/ ハブ面の清掃



ディスク・ホイール取付面 / ハブのはめ合い部 (インロー部) にサビやゴミ、泥などを取り除きます。

チェックしよう!

2 ホイールナットの清掃



ホイール・ナットの当たり面、ハブ取付面のサビやゴミ、泥などを取り除きます。

チェックしよう!

3 ホイールボルトの清掃



ホイール・ボルト、ナットのサビやゴミ、泥などを取り除きます。

チェックしよう!

4 ディスクホイール 取付面の点検



ディスク・ホイールの取付面に著しい摩耗や損傷がないかを確認します。

チェックしよう!

5 ディスクホイールの 亀裂や損傷の点検



ボルト穴や飾り穴 / ホイール・ナットのまわりに亀裂や損傷がないかを確認します。溶接部 / ハブへの取付面とディスク・ホイール合わせ面に亀裂や摩耗や損傷がないかを確認します。

チェックしよう!

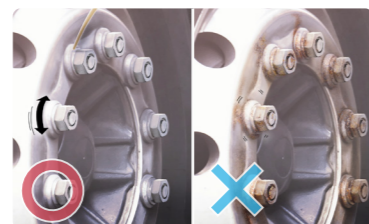
6 ホイールボルト・ ナットの点検



ボルトやホイール・ナットに亀裂 / 損傷がないか、ボルトの伸び/著しいサビがないか確認します。ねじ部につぶれや、やせ、かじりなどがないか確認します。

チェックしよう!

7 ホイールボルトの 油脂類塗布の実施



ネジ部にエンジンオイルなどの潤滑剤を薄く塗布する。(二硫化モリブデン入りのオイル等は使用しません。)

チェックしよう!

8 ホイールナットの 油脂類塗布の実施



ネジ部にエンジンオイルなどの潤滑剤を薄く塗布する。(二硫化モリブデン入りのオイル等は使用しません。)

チェックしよう!

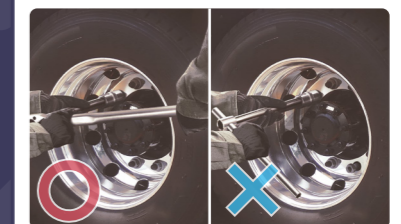
9 ハブの 油脂類塗布の実施



ISO 方式のタイヤはハブのはめ合い部 (インロー部) に、グリースを薄く塗布します。

チェックしよう!

10 ホイールナットの 締め付け



タイヤ脱着作業時には規定のトルクで締め付けます。
規定の締め付けトルク値は、車両の「タイヤ空気圧ラベル」の近くに表示されています。対角線順に2~3回に分けて締め付けること (最後の締め付けはトルクレンチで規定トルクで締め付けます。)

チェックしよう!



「お・ち・な・い」の徹底で

防ごう、大型車の車輪脱落事故

詳しくはこちら!



お

とさない! 脱落防止はまず点検。

事前の正しい点検が大きな事故を未然に防ぐ唯一かつ最適な手段です。



カー坊

ち

ちゃんと清掃、ちゃんと給脂!

ボルト、ナットのサビや汚れを落とし、エンジンオイルなどを塗布してください。ナットをボルトの奥まで回転させたとき、ナットやワッシャーがスムーズに回転するか点検します。

ワッシャーが固着していたりはずれかかっている場合は、ナットを交換してください。



ナットとワッシャーとの隙間への注油も忘れずに!

な

(ナット)
ツツ締め、トルクレンチを必ず使用!

1 適正なトルクレンチを用いて規定のトルクで確実に締め付けます。

2 初期なじみのため、タイヤ交換後50~100 km 走行後を目安に増し締めを実施してください。



規定の締め付けトルク



右ねじの「R」表示

い

ちにち一回、緩みの点検!

1 運行前にボルト、ナットを目で見て手で触って点検。

2 特に脱落が多い左後輪は重点的に点検を。



- ① 出っ張り
- ② ナット緩み
- ③ ナットが付いていない
- ④ サビ汁
- ⑤ ボルト折れ
- ⑥ 亀裂・損傷
- ⑦ へこみ